

米国3Eカンパニー(本社・カリフォルニア州)は環境・健康・安全(EH&S)の情報や法令順守(コンプライアンス)サービスの世界的な総合情報企業を目指しているが、これらの一環として昨年、米国内でMSDS関連事業を展開する2社を相次いで買収した。M&Aによって全世界でのプレゼンスを強化する同社のロバート・クリスティー社長に、その狙いと今後の戦略などを聞いた。

### 日本の化学企業にも役立つ

昨年6月、HSEシステムズを買収したが、その狙いは、

「HSEとMSDSをMSDS作成プラットフォームの買収は、法令順守の負担を軽減する革新的なソリューションをユーザーに提供しているわが社の拡大戦略にとって重要な一歩だった。MSDSgen作成プラットフォームは、日本やほかのアジア諸国のユーザーに対するインタフェースが優れているので、とくに日本の化学企業にとって真に役立つ最初のMSDS作成プラットフォーム

## MSDS関連社買収で世界展開に拍車

### 米3Eカンパニー

#### ロバート・クリスティー社長に聞く



# 包括的サービスが強み

「オームを提供することができると思う」  
8月にはMSDSソリューションズの買収を発表したが、その狙いは、

「オームを提供することができると思う」  
8月にはMSDSソリューションズの買収を発表したが、その狙いは、

「オームを提供することができると思う」  
8月にはMSDSソリューションズの買収を発表したが、その狙いは、

「オームを提供することができると思う」  
8月にはMSDSソリューションズの買収を発表したが、その狙いは、

環境／新エネルギー

の実現に向け、キャップ&トレード以外にも、地域におけるエネルギーの